

幸せになるビジネスコミュニケーション vol.3

ファイナンシャルプランナー 岩城みずほ

今月から、スキラー・ジャパン、SAKU、オフィスベネフィットの合同事業 Somerise Project Japan(サムライズ・プロジェクト・ジャパン)のFP・起業塾がスタートしました。 * 詳細は <http://somerise.net/>

私は、講師編を担当しております。全7回の講座で、講師としてのスキルをお伝えして、身につけて頂くのはもちろんですが、この講座では、講師としてのブランディングということについてもお話しし、それぞれ皆様に考えて頂きたいと思っております。

なぜ、講師にブランディングが必要なのでしょう。

一つには、情報の伝わり方の変化があると思います。

来年の1月にFACEBOOKの映画が上映されるそうです。IT関係の友人に、「なにか知りたいことがあると、前はググっていたよねという時代になるよ。」という話を伺いました。

つまり、今後はグーグル検索より、ソーシャルメディアを使っての情報収集が主流になるということです。アメリカでは既にそうなっているそうです。

これってどういうことでしょうか？

コミュニケーションがよりナノレベルになっていくということだと思いませんか？ナノなんだけど、波及効果は計りしれないのです！

これまではマーケティング戦略の一つにマスメディアの存在が大きくありました。そう言う意味で、小さな会社はとて大企業には太刀打ちできなかったのです。けれどもツイッター やFACEBOOKなどのソーシャルメディアなら、私たちはフリーで利用できます。だからこそ、本音が伝わるという恐ろしさもありますよね...

そこで、しっかりとしたブランディングが必要になってくるわけです。

しっかりブランディングができていれば、それこそ、必死で営業しなくてもお客様やファンがついてきてくれるという状態をつくりだすことが可能だと思えます。

自分の考えやビジネスをどう見せていくか。自分の個性やカラーを持って、自分らしさを発揮していく。このあたりのことをブランド戦略として考えてみ

コラムの無断転写・転載などを禁じます。 -

てはいかがでしょう？

つまり、講師自身がブランドになるという発想です。

講義では、詳しいお話を余すことなくさせていただいておりますが、7回の講義を終える時には、それぞれみなさんがきらきら輝くブランドそのものになって頂けることを目指しております。

講師の場合、インストラクションスキル=コミュニケーションスキルがあることはもちろんですが、講師として矛盾のないマナーというのも重要です。また、FPに限っていうならば、6分野という限られた中で、さほど考え方も変わらない人が大勢います。その中でいかにも(?)ニッチな部分を見つけ出し、そこで1番になるということが不可欠になって行くと思います。戦わなくてもいい場所を見つけ出し、しっかり自分の世界を確立していくのです。

ちょっと宣伝になりますが、この講座は1年間で2クールを行います。既に1回目は終わりましたが、2...7 1を受講という具合にいつからでもスタートして頂けます。1月までは受講料も約30%のディスカウントです。

さて、幸せになるビジネスコミュニケーションと題したコラム、今月で3回目ですが、コミュニケーションってビジネスの要だなと、最近つくづく思います。ビジネス力はコミュニケーション力。モテている人(コミュニケーション力を持っている=モテル人)の周りにはいつも人がいっぱいです。みんなわくわくして楽しそうです。にこにこしています。ビジネスのヒントもたくさん見つけられますし、ビジネスも広がります。

「自転車と同じ。初めのひとこきは大変だけど、うまくいけばあとはドンドン楽になるよ！」と、大人気のコンサルタントの方も仰っていました。きっとそういうものなのだと思います。

これからも幸せになるビジネスコミュニケーションについて、ウォッチしながら体感しながら、お伝えしてまいりたいと思っています！